

子ども3人の遺体が見つかったアパート火災の現場 14日午後、北海道苫小牧市



幼い姉弟3人死亡

22 6.15

アパート
火災

たばこ不始末原因か 苫小牧

14日午前5時25分ごろ、北海道苫小牧市見山町1の3の16の木造

2階建てアパート「落合マンション」の1階に住む渡辺義治さん(71)方から出火、室内を全焼し、寝室から子ども3人の遺体が見つかった。

渡辺さんの娘で同市山手町2丁目、無職白石貴子さん(37)の小学1年の長女理紗ちゃん(6)、次女江美梨ちゃん(4)、次男拓斗ちゃん(2)の行方が分からず、遺体は3人と



白石理紗ちゃん



江美梨ちゃん



拓斗ちゃん

みて確認を急いでいる。

同署は同日午後、現場を実況見分。寝室隣の居間の燃え方が激しく、テーブルに灰皿があったことなどから、たばこの不始末が出火原因の可能性もあるとみて調べている。

渡辺さんと妻美江子さん(68)、白石さんの三女千夏ちゃん(3)が病院に運ばれたが、けがはなかった。長男(5)は白石さんと札幌に出掛けていて無事だった。白石さんに夫はおらず、姉弟は毎日のようにアパートを訪れ

ていたという。

渡辺さんは11日から長男を除く孫4人をあずかっており、出火当時は6人とも寝室で寝ていた。渡辺さん夫婦は、孫の名前を呼んだが返事はなく、逃げたと思い込み、近くにいた千夏ちゃんだけを連れて逃げたという。

現場はJR苫小牧駅の西約2キロの住宅街。